

ふっくらと、柔らかく煮込まれた ジューシーなハンバーグ

「キッチンカフェ・オリオリ」は、暖炉の火がパチパチと音を立てながら燃えているログハウスの温かい店。店名の「オリオリ」とは、ハワイの言葉で、「幸せ」という意味。手軽なランチから、貸し切りパーティーまで幅広く利用できる。今回、紹介するのは

【煮込みハンバーグランチ】(850円)
・煮込みハンバーグ ・ライス ・サラダ
・スープ ・ヨーグルトまたはフルーツ



デミグラスソースで柔らかく煮込まれたハンバーグは、とてもジューシーだった。調理のコツは、タマネギをじっくり炒めてからミンチに混ぜることだという。野菜たっぷりのサラダは自家製ドレッシングがかかっていて、ほんのり甘く、優しい味だった。「3月いっぱいまで暖炉に火が入っています。アットホームな雰囲気です」

オリオリ
キッチンカフェ
●彦根市高宮町772-6 ●営業時間：ランチ 11:30～14:00
●定休日：月曜日 平 日 9:30～21:00 (L.O.20:30)
●駐車場：7台 土曜日 9:30～22:00 (L.O.21:30)
●TEL:0749-27-5891 日・祝日 9:30～20:00 (L.O.19:30)

詳しくは www.gaido.jp/3592

上映案内 www.gaido.jp/0010

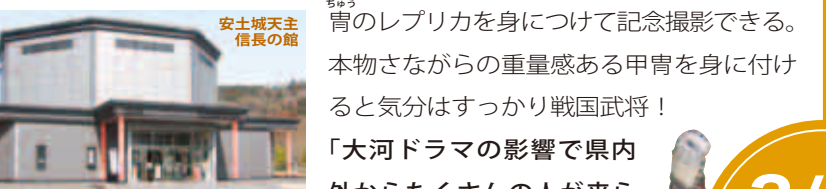
漫オギャング

3/19(土)ロードショー

■彦根ビバシティシネマ ■ワーナー・マイカル・シネマズ 近江八幡、草津 ■大津アレックスシネマ

戦国武将の気分を味わってみよう！ 絆・「江」ゆかりの地 スタンプラリー

織田信長が城を築いた近江八幡市安土町。ここには、現在放送中のNHK大河ドラマ「江」に関わる人々ゆかりの地が数多く点在する。そこで「江」ゆかりの地を楽しく歩いてもらおうと「絆・『江』ゆかりの地スタンプラリー」が開催されている(3月31日まで)。スタンプは、安土城跡の周辺と、豊臣秀吉の甥の秀次が城を築いた八幡城跡周辺など6カ所に設置されている。全て集めると、ゴール地点の安土城郭資料館で、信長愛用の南蛮甲



胃のレプリカを身につけて記念撮影できる。本物さながらの重量感ある甲冑を身に付けると気分はすっかり戦国武将！「大河ドラマの影響で県内外からたくさんの方が来られています。甲冑を身につけられる絶好のチャンスです。ぜひご参加ください」と安土町観光協会局長の城念久子さん。スタンプラリーの台紙は各スタンプ設置場に備えられている。(取材・福本)

絆・『江』ゆかりの地スタンプラリー
●場所：近江八幡市内
★6カ所のスタンプを集めると、南蛮甲冑のレプリカを着て記念撮影できる
※試着しない場合は記念品がもらえる
問い合わせ **安土町観光協会**
●TEL:0748-46-7049

- 八幡山ロープウェー**
(豊臣秀次 京極高次の八幡山城跡)
◆近江八幡市宮内町
◆時間：9:00～17:00(上り最終16:30)
◆往復運賃：大人800円 子ども400円
◆TEL:0748-32-0303
- 白雲館**
(豊臣秀次ゆかりの八幡山地下と八幡堀)
◆近江八幡市為心町元9
◆時間：9:00～17:00
◆入館料：無料 ◆休館日：年末年始
◆TEL:0748-32-6181
- 安土城跡**
◆近江八幡市安土町下豊浦
◆時間：9:00～17:00(入山は16:00まで)
◆入山料：大人500円 小中生100円
◆TEL:0748-46-4234(安土駅前観光案内所)
- 安土城天主信長の館**
◆近江八幡市安土町桑実寺800
◆時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
◆入館料：大人500円 高大生300円 小中生150円
◆休館日：月曜日(祝・振替休日の場合翌日)
◆TEL:0748-46-6512
- 県立安土城考古博物館**
◆近江八幡市安土町下豊浦6678
◆時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
◆入館料：大人400円 高大生250円 小中生無料
※企画展(3/31まで)は、大人50円増し
◆休館日：月曜日(祝・振替休日の場合翌日)
◆TEL:0748-46-2424
- 安土城郭資料館**
◆近江八幡市安土町小中700
◆時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
◆入館料：大人200円 小中生150円
◆休館日：月曜日(祝・振替休日の場合翌日)
◆TEL:0748-46-5616

詳しくは www.gaido.jp/3593

今から間に合う！ おでかけカレンダー

開催中
3/21(月・祝)
高島 小辻真一 作陶展
高島の窯元・春晴窯の小辻真一さんの作品を展示、販売。自身が「触れて、感じた」ものを、土味のある器として制作している。
●場所：今津サンブリッジホテル 1階ロビー(高島市今津町今津1689-2)
●時間：8:00～21:00 ●定休日：なし ●料金：入場無料
●問い合わせ：今津サンブリッジホテル/0740-22-6666

3/18(金) 3/22(火)
大津 織り布のリズム・フェルトの彩
春の気配を表現した織り布やフェルトの展示、販売。
【織り布】浅井洋子、北村迪子、森下泰子
【フェルト】川端明子、出井千里、本間明子
●場所：ギャラリースクーク(大津市南比良1001-20)
●時間：11:00～17:00 ●定休日：会期中なし
●料金：入場無料
●問い合わせ：ギャラリースクーク/077-596-0104

3/19(土)
守山 第2回 もりやま お満燈籠伝説大火祭り
琵琶湖にまつわる純愛物語「お満燈籠」にちなんだイベント。燈籠に見立てた巨大松明に火を灯し、春を迎える。昼間は、フリーマーケットや屋台村、イベントなどが行われる。
●場所：守山市今浜町地先(びわこクルージングモール・ビエリ守山駐車場Fゾーン 特設会場)
●時間：13:30～19:00 ●料金：入場無料
●問い合わせ：守山市観光物産協会/077-582-1266

3/26(土) **近江八幡 野間邸寄席 第2回**
重要文化的建造物群保存地区内にある野間清六郎で行われる落語会。
【出演】桂米平、桂左ん吉、桂米紫
●場所：野間清六郎(近江八幡市永原町上12) ●開演：14:00(開場13:30)
●料金：前売り2,000円 当日2,300円 ●定員：70人 ※先着順
●備考：小学生以下は入場不可
●申し込み、問い合わせ：野間邸寄席世話人会(しみんふくし滋賀内)/0748-31-3058

3/26(土) 3/27(日) **大津 Kappa/或小説**
京都を拠点に、舞台表現の新しい魅力を追及してきた劇団「地点」が、芥川龍之介の小説をコラージュした最新作を上演。
【演出】三浦基 【原作】芥川龍之介 【戯曲】永山智行
【出演】安部聡子、石田大、大庭裕介、窪田史恵、河野早紀、小林洋平、谷弘恵
●場所：びわ湖ホール 中ホール(大津市打出浜15-1)
●開演：各日15:00(開場14:30)
※26日(土)公演後、小説家・朝吹真理子氏と演出・三浦基氏によるアフタートークを開催
●料金：一般3,000円 青少年(25歳未満)2,000円 ※全席指定
●備考：6歳未満の入場不可 ※託児サービスあり。3/18(金)までに要申し込み
●問い合わせ：びわ湖ホールチケットセンター/077-523-7136(10:00～19:00 火曜休館)

3/27(日) **日野 春を探そう**
虫眼鏡やカメラを持って、グリム冒険の森を散策する。おやつは、参加者全員で「桜もち」を手作りする。お楽しみプレゼントももらえる。
●場所：グリム冒険の森(蒲生郡日野町熊野431)
●時間：10:00～14:00 ※少雨決行。雨天の場合は別メニュー ●料金：一人500円
●定員：20人 ※先着順 ●申し込み：電話またはFAXで下記まで ※小学生以下は保護者同伴
●持ち物：弁当、タオル、軍手、移植ごて(あれば)、雨具
●申し込み、問い合わせ：グリム冒険の森/TEL:0748-53-0809 FAX:0748-53-1552

■イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい ■価格は全て税込みです

あなたと歩く近江

93

彦根城・井伊家の下屋敷として造営された玄宮園を訪ねました。面積2万8000平方メートルの広大な庭園は池泉回遊式で、中央にはひょうたん型の池を配し、小高い丘の連なりとのバランスが絶妙です。近江八景を模した中島や橋の工夫は、別名『八景亭』とも言われます。また玄宮園の名前は、唐の玄宗皇帝の離宮にちなんだものです。作庭されたのは第四代目の彦根藩主・井伊直興が延宝年間に完成させ、城内のプライベートな空間として利用しました。小川のせせらぎ、池でのんびり遊ぶ白鳥、石畳を歩く2人連れ……。玄宮園は「園遊」するにはピッタリの心休まる場所です。春、桜のころ、あなたと訪れたいものです。

●玄宮園 JR「彦根」駅より近江バスが便利。

絵と文・寺田みのる

リクエスト募集中

県内の風景を描きに、寺田さんがあなたの町を訪れるかも。住所、氏名、電話番号、掲載希望場所を明記してお寄せください。インターネットからは www.gaido.jp/mnt 〒523-0893 近江八幡市桜宮町294 YP1 株式会社ヤマブラ 滋賀ガイド・Oh! Me 編集室 「あなたと歩く近江」リクエスト係 まで

注釈で読む週刊英語学習紙

毎日ウィークリー 1ヶ月 970円

じて届く plate ホームベース(ここでは捕手のこと)
(be) determined 心に決める on the fly ノーバウンドで
Rose Garden ホワイトハウス内の庭 broadcaster アナウンサー
in quite some time 久しぶりに of one's home state 地元の州の
sitting 現職の (be) greeted 迎えらる(後出 greeting はあいさつ) with a standing ovation

<http://mainet.ne.jp/>
フリーダイヤル 0120-468-012

毎週土曜、自宅に届くから英語学習の習慣が身に付く

伝わる波動、つながる心。

正しい情報の伝達と、思いやりのある心のかよいう広告をつくります。

お求めは **しがまいこ** TEL **077-522-2603** FAX **077-522-2692**

Shiga MAIKO 総合広告代理店 株式会社ヤマブラ 滋賀毎日広告社 大津市打出浜3-16(毎日新聞大津支局内1F) 〒520-0806